

公益社団法人日本学生陸上競技連合 2022年度(令和4年度)事業計画

(事業目的)

公益社団法人日本学生陸上競技連合(以下、「この法人」という。)は、日本の学生陸上競技界を統括し、かつ代表する学生の競技団体として、学生陸上競技の普及・振興を図り、学生の心身の健全な発達と明るく豊かな学生生活の形成に寄与することを目的とする法人である。

(基本方針)

以上を目的とし、次の3点を軸に事業計画を策定した。

(1) 学生陸上競技に関する競技会を円滑に開催する。

(2) 学生陸上競技界の競技力向上を図るため、競技者の国際競技会への派遣及び外国の学生競技者の国内競技会への招致を積極的に推進する。

(3) 陸上競技の普及・振興を図るため、関係団体と協力し競技者が快適に競技に取り組むことが出来る環境の整備を推進する。

■公益目的事業

公1-競技会

No.	競技会	期日	場所	種目数	参加校・参加数	備考
1	2022 日本学生陸上競技個人選手権大会	2022年 4月15日(金) ～17日(日)	レモンスタジアム 平塚	男子18 女子18	120校…780名 105校…600名	※スポーツ振興基金助成金を申請 ※ FISUワールドユニバーシティゲームズ 日本代表選手選考 会(10000m、混成競技追加実施)
2	秩父宮賜杯第62回 実業団・学生対抗陸上競技大会	2022年 8月6日(土)	レモンスタジアム 平塚	男子10 女子10		【後援】 スポーツ庁(予定) 秩父宮賜杯 <総合優勝> 内閣総理大臣杯(予定)<総合優勝> 文部科学大臣杯(予定)<男子団体優勝> 厚生労働大臣賞(予定)<女子団体優勝> →申請予定
3	天皇賜盃第91回 日本学生陸上競技対校選手権大会	2022年 9月9日(金) ～11日(日)	たけびしスタジアム 京都	男子22 女子22	130校/1200名 120校/900名	【表彰】 天皇賜盃 <男子総合優勝> 秩父宮妃杯<女子総合優勝>
4	第34回 出雲全日本大学選抜駅伝競走	2022年 10月10日 (月/祝)	出雲市 45.1km 全6区間		国内…23チーム 海外…1チーム	【後援】 スポーツ庁(予定) 【表彰】 内閣総理大臣杯(予定)<優勝校> 文部科学大臣賞(予定)<優勝校> →申請予定
5	第40回 全日本大学女子駅伝対校選手権大会	2022年 10月30日(日)	仙台市 38.0km 全6区間		25校+1チーム (東北学連選抜)	【後援】 スポーツ庁(予定) 【表彰】 文部科学大臣杯(予定)<優勝チーム> →申請予定
6	秩父宮賜杯 第54回全日本大学駅伝対校選手権大会	2022年 11月6日(日)	名古屋市 ～ 伊勢市 106.8km 全8区間		25校+2チーム(全 日本学連選抜 チーム/東海学連 選抜チーム)	【後援】 スポーツ庁(予定) 【表彰】 文部科学大臣杯(予定)<優勝チーム> →申請予定
7	2022 全日本大学女子選抜駅伝競走	2022年 12月30日(金)	富士宮 市～ 富士市 43.8km 全7区間		22校+2チーム(全 日本大学選抜 チーム/静岡県学 生選抜チーム)	【後援】 スポーツ庁(予定) 【表彰】 文部科学大臣杯(予定)<優勝チーム> →申請予定
8	第26回日本学生ハーフマラソン選手権大会兼FISUワールドユニバーシティゲームズ(2023/Ekaterinburg)日本代表選考競技会	2023年 3月12日(日) ※予定	立川市		男子1000名	立川シティハーフマラソンと併催
9	第17回日本学生20km競歩選手権大会兼FISUワールドユニバーシティゲームズ(2023/Ekaterinburg)日本代表選考競技会	2023年 3月19日(日)	能美市		男子100名 女子30名	全日本競歩能美と併催
10	第26回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会兼FISUワールドユニバーシティゲームズ(2023/Ekaterinburg)日本代表選考競技会	2023年 3月19日(日) ※予定	松江市		女子100名	松江レディースハーフマラソンと併催
※	2022年日本学生記録集の発行(記録年鑑)	2023年3月			1000部発行 学生50傑、主催大会、関連競技会結果を掲載した記録集	

公2-育成 ①競技者育成(競技会派遣等)事業

No.	事業	期日	場所	備考
1	FISUワールドユニバーシティゲームズ(2021/成都)	6月26(日)～7月7日(木)	中国/成都	男子/24名 女子/17名(計41=確定) 役員…16名(暫定) ※事前合宿の計画、支援スタッフ派遣(予定)
2	第106回日本陸上競技選手権大会 クロスカントリー競走	2023年 2月25日(土)	福岡	主催:公益財団法人日本陸上競技連盟 →共催として参画
3	2023東京マラソン 準エリートへの選手推薦	2023年 調整中	東京	特に優秀な競技者はエリートへ推薦

公2-育成 ②競技者・指導者・審判員育成事業

No.	事業	期日・回数	場所	備考	
1	競技力向上のための巡回指導	未定	各地	地区学生陸上競技連盟の要請により講師派遣	
2	競技者育成費用負担事業	2大会		北日本インカレ、西日本インカレに対し補助金(共催事業)	
3	ドーピングコントロールテスト	4回(予定)	各地	日本アンチ・ドーピング機構及び日本陸上競技連盟との連携により 競技会検査を実施	
4	アンチドーピングアウトリーチプログラム	2回(予定)	各地	日本アンチ・ドーピング機構及び日本陸上競技連盟との連携により 実施(個人選手権、日本インカレ等)	
5	新規B級審判員資格認定	各地区講習会を実施	各地	約1400名(男子1000名、女子400名)	
6	学生審判員研修会	2回～3回	各地	地区学生陸上競技連盟の要請により講師派遣	
7	栄章贈与	功労章・勲功章の表彰	9月11日(日)	京都	日本インカレ時に実施、
		日本新記録・日本学生新記録表彰	12月17日(土)	東京	11月30日時点の記録にて決定。栄章贈与式として実施
8	第106回クロカン日本選手権の共催	23年2月27日	福岡	共催事業として認定し、学生カントリーの普及強化を推進	
9	第68回指導者会議	23年3月4日	東京	テーマについては後日決定	

公3-調査・研究

No.	事業	期日・回数	場所	備考
1	陸上競技の研究調査	年3回		「陸上競技研究」誌の発行、toto助成申請予定 6月、10月、2月
2	陸上競技学会21回大会	年1回		主催:日本陸上競技学会 →共催として参画

■法人管理部門

組織力管理

No.	事業等	期日・回数	場所	備考
1	第52回理事会	4月18日(月)	オンライン 東京 東京 京都 東京 東京	※理事会の回数は暫定 ※臨時理事会・web会議システムによる開催の場合もある ※4/18の理事会はワールドユニバーシティゲームズ選手選考承認について
	第53回理事会	5月14日(土)		
	第54回理事会	6月18日(土)		
	第55回理事会	9月8日(木)		
	第56回理事会	12月17日(土)		
	第57回理事会	3月4日(土)		
2	第14回定時社員総会	6月18日(土)	東京	臨時社員総会・web会議システムによる開催の場合もある
3	2022年度学生役員会議 第48回学生幹部役員研修会	12月17日(土) 3月(未定)	東京	参加対象:地区学連幹部学生役員
4	会報の刊行(広報誌)	年3回		各回1000部発行(正会員、名誉会員、役員(地区学連加盟校に配布) 内容:事業の報告、会議議事録等
5	ホームページの運営	随時		日本学連公式ホームページ・携帯サイトの運営
6	学連情報の編集・掲載	毎月		機関誌「月刊陸上競技」に掲載
7	公認競技会開催申請及び記録公認申請	2022年度		日本学連傘下の団体の公認競技会開催受付/日本陸連申請 日本学連傘下の団体の記録公認受付/日本陸連申請
8	会員の入会受付	2022年度		正会員…135名 普通会員(学生)/18,300名を想定(男子14,300名、女子4,000名) 名誉会員…42名 賛助会員…10名